



# 加養だより 第109号

鹿児島県立加治木養護学校

〒899-5241

鹿児島県始良市加治木町木田1784番地

TEL (0995)63-5729

FAX (0995)63-5498

## 「これからもずっと…」

教頭 井上 隆司

「サンタさんは、特別な許可証を持って、今年もやって来るよ。」と、イタリアの首相が、コロナ禍でもサンタが来るのか心配した幼児に約束した、というエピソードがあった。

今年の学習発表会は、感染症対策を行いながら、例年とは違う形で実施せざるをえなかった。そんな中でも子どもたちは、もてる力を精一杯発揮して発表し、わたしたちを感動させてくれた。子どもたちに夢や希望を、と思っていたが、逆に子どもたちから夢や希望をもち続けることの大切さを教えられた。

「今年もきっとサンタさんは来るよ。」これからもずっと、そう言える夢と希望にあふれる加治木養護学校でありたい。



## 「全校美化活動」

児童生徒会長 市田 航太（高等部3年）

10月8日（木）、児童生徒会活動の一つ、全校美化活動を実施しました。今回は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、学部ごとに各フロアを分担しての実施となりました。清掃場所や活動の流れなどの説明は放送で行い、終了時間まで教室をきれいにしていきました。

皆がそれぞれ清掃道具を準備して、相談しながら、一丸となって取り組むことができました。例年どおり集まることができなかったことは残念に感じます。しかし、離れていても一人一人ができることを精一杯することで、皆の励みになるということ学びました。



## 「いきいき学級 2学期の学習の様子」

2学期、安川さん、山本さん、平田さんは楽器の音を聞いたり演奏したりした音楽遊び、季節を感じる十五夜行事で紙相撲、匂い遊び、「5つのパン屋さん」では感触遊びと役割を設定してのやりとり遊び等に取り組みました。

また、高等部の岡田さんは、世界遺産や国語、英語等の教科を学習し、意思伝達装置を使って気持ちや考えを伝えながら意欲的に学んでいました。



## 「児童生徒の活動実績」

- |                        |        |           |
|------------------------|--------|-----------|
| ○ 第22回南九州市かわなべ青の俳句大会   | 入 選    | 市田 航太（高3） |
| ○ 第2回実用英語技能検定          | 準2級合格  | 市田 航太（高3） |
| ○ 第44回全国高等学校総合文化祭      | 文化連盟賞  | 小田原永汰（高2） |
| ○ 第3回 南日本ジュニア美術展       | 入 選    | 鳥山 理句（中1） |
| ○ 第39回肢体不自由児・者のデジタル写真展 | 銀 賞    | 有富 元喜（高3） |
|                        | 銅 賞    | 鳥山 理句（中1） |
| ○ 全国特別支援学校文化祭県代表選考会    |        |           |
|                        | 造形美術部門 | 最優秀賞      |
|                        |        | 鳥山 理句（中1） |
|                        |        | 優秀賞       |
|                        |        | 塚脇 光咲（中3） |
|                        |        | 入 選       |
|                        |        | 南 直希（中1）  |
|                        | 写真部門   | 優秀賞       |
|                        |        | 鳥山 理句（中1） |
|                        |        | 優秀賞       |
|                        |        | 小田原永汰（高2） |
|                        |        | 優秀賞       |
|                        |        | 有富 元喜（高3） |
| ○ 第71回鹿児島県図画作品展        | 特 選    | 鳥山 理句（中1） |
|                        | 特 選    | 塚脇 光咲（中3） |
| ○ 第71回鹿児島県高校美術展        | 奨励賞    | 小田原永汰（高2） |



## 「学習発表会」

今年度の学習発表会は新型コロナウイルス感染防止対策として、10月14日に高等部、15日に中学部、16日に小学部と学部ごとに本校アリーナで実施しました。



高等部



高等部では、「みんなの心は一つ！つなごうバトン かじようチャレンジ！」というタイトルで、それぞれの学習内容を発表しました。A課程は、オリジナルの怪獣のデザインを発表したり、音楽で練習したバイオリンの演奏を披露したりしました。C課程は、忍たま乱太郎をモチーフに、バラエティに富んだ学習内容を発表しました。D課程は、体育的内容としてボウリングを、音楽的内容として合奏、芸術的内容としてアマビエチャレンジを発表しました。E課程では、「とつげき！となりのいきいきさん」というテーマでスイッチ操作や感触遊びなどの学習をレポートしました。どの課程も、普段の学習で取り組んでいる内容とともに、行事としての華やかさを備えた立派な発表内容となりました。

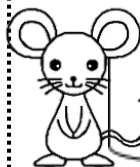


中学部

中学部の学習発表会「All Students keep shining」では、体育・音楽・自立活動の3グループに分かれて発表をしました。体育グループは、SRCやランプス、セラピーボールを使い、それぞれのスタイルでボウリングを行いました。音楽グループは、合奏と楽器の音当てクイズに挑戦しました。自立活動グループは、スイッチ操作を披露したり、綱引き女王や片付けのスペシャリストが登場したりしました。例年とは違う場所や雰囲気の中での発表でしたが、生徒たち一人一人が日頃、学習していることをいきいきと楽しみながら発表することができました。

大好きな絵本「ねずみさんのおかいもの」の創作劇。当日は、いつもよりかっこよく決めポーズをとったり、舞台袖から友達を応援したり、ほほえましい姿ばかりでした。終わった後、家族からもらったメッセージカードには、「ステキ」「最高」「感動した」等々。

一人一人きらきら輝いた発表会でした。



小学部  
Bグループ



小学部  
Aグループ

「ブレーメンの音楽隊」の劇をしました。

イヌは可愛いダンスを、ネコはロックな合奏を、ニワトリはボール運びを、泥棒は平均台を使ってお宝運びを、そして、ロバは泥棒を倒すボール転がしを披露しました。ドキドキしたけれど、楽しい発表ができました！

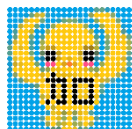
## 「児童生徒作品展の日程案内」

### ＜鹿児島空港展＞

令和2年12月28日（月）～令和3年1月29日（金）  
鹿児島空港3階ギャラリーにて



## 本校ブログ 絶賛配信中です



<http://kajiki-h-ss.edu.pref.kagoshima.jp/>

携帯URL

